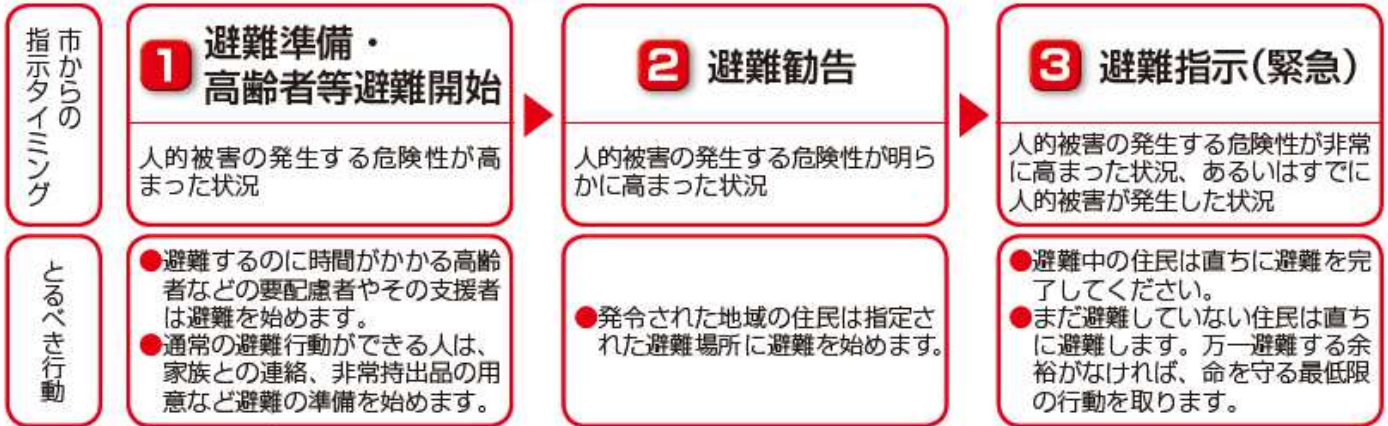


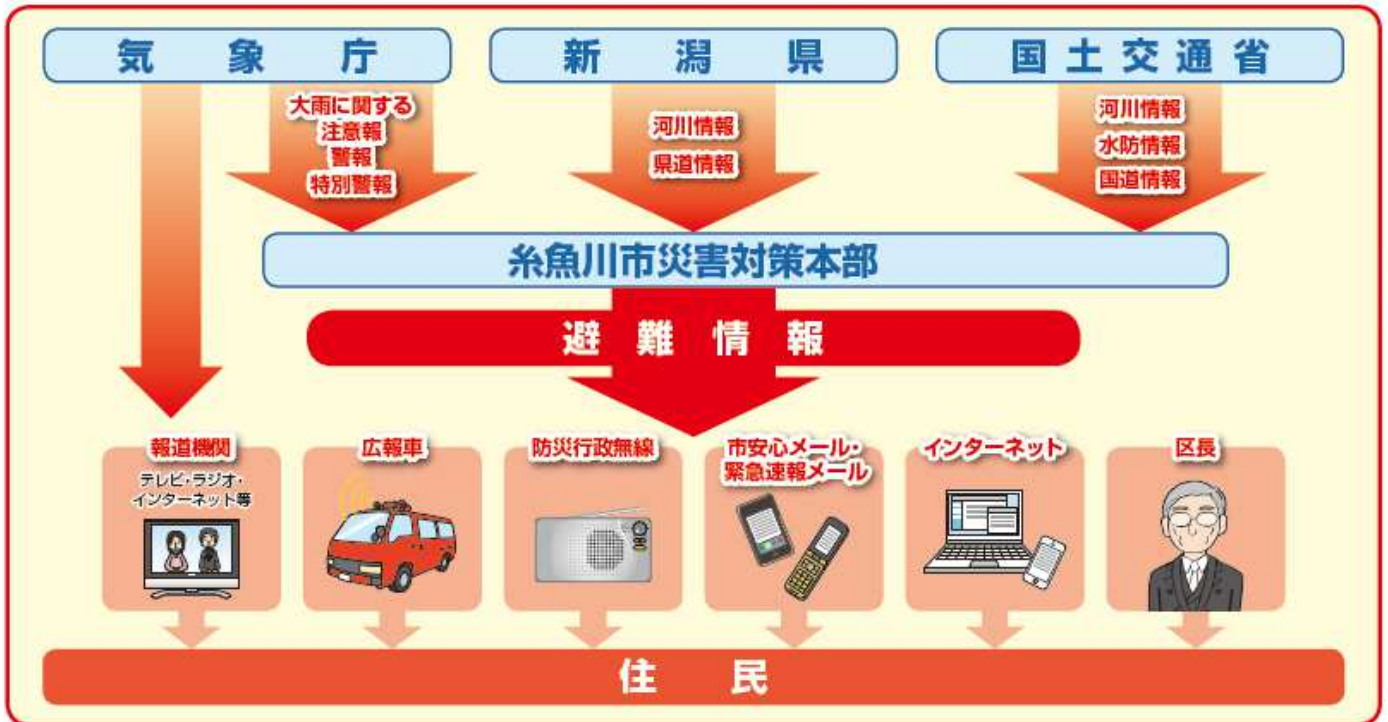
避難情報入手しましょう

3つの避難情報

災害の危険が迫って居住者の避難が必要になった場合に、避難に関する情報が発令されます。3種類の情報は状況の深刻度に応じて出されるので、各情報に応じた避難行動をとりましょう。



Point 避難情報が発表されていなくても早め早めの行動をとりましょう。



日頃の備え

気象情報・防災情報の入手方法

情報内容	提供機関	アドレス
防災情報	糸魚川市	パソコン用 ▶ http://www.city.itoigawa.lg.jp/
		スマートフォン用 ▶ http://www.city.itoigawa.lg.jp/
雨量・河川の情報	国土交通省	パソコン用 ▶ http://www.river.go.jp/
		スマートフォン用 ▶ https://www.river.go.jp/s/xmn0105010/
	新潟県土木部	パソコン用 ▶ http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/kasen/
		スマートフォン用 ▶ http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/kasen_s/
土砂災害情報	新潟県土木部	パソコン用 ▶ http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/sabou/
		携帯電話用 ▶ http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/sabou_m/
気象情報	気象庁	パソコン用 ▶ http://www.jma.go.jp/jma/index.html

防災について考えましょう

大きな災害に対して市民一人ひとりが備えることができるよう各項目について確認しながら災害への備えについて考えましょう。

1 災害を知り、イメージしましょう

～災害とは何かについて、概要や基礎知識を知りましょう～

- ・災害の発生メカニズム
- ・災害による危険性
- ・災害発生時における自助、共助、公助の役割分担
- ・災害をイメージし、「もしも」に備えましょう

住民の役割

- 落ち着いて自分の身を守る
- 家族を守る
- 地域の地震や水害について知る
- 防災知識を身に付ける
- 災害・被害情報の収集

一人一人の
自覚に根ざした
自助
「自分の命・財産は
自分で守る」

行政の役割

- 防災マップ等の作成および公表
- 被害想定・被害軽減策の検討
- 地域防災体制の仕組みづくり

行政による
公助

「市が進める防災対策」

地域の役割

- 協力して消火・救出活動
- 地域防災活動の推進

地域コミュニティ
などによる
共助
「隣近所での協力」

事業所の役割

- 顧客、従業員などの安全確保
- 地域との助け合い

2 日頃からの備えを確認しましょう

～個人や家庭単位で必ず確認してほしいこと～

- ・自宅の場所及び周囲の危険性⇒ハザードマップを確認し、危険性を把握しましょう。
- ・避難場所と避難所を確認する。
- ・避難経路を確認する。
 - ①日頃の生活で使用している道路で、雨による増水など危険性の少ない安全な道を避難経路としましょう。
 - ②複数の避難経路を考えておきましょう。
 - ③実際に歩いて危険箇所や時間を確認してみましょう。
- ・避難時の準備（持ち出し品、連絡方法）を確認する。

～自分の地域はみんなで協力して災害に備えましょう～

- ・緊急連絡網（日頃からのコミュニティの醸成）の作成
- ・避難行動要支援者への避難支援
- ・積極的な防災訓練の実施や参加
- ・住民支え合いマップづくりの推進



3 情報収集をしましょう

～テレビなどで積極的な情報収集を行い、災害を事前に備えましょう～

- ・気象情報を理解する。
- ・テレビやラジオ、インターネットなど多種多様な媒体から情報収集に努めましょう。

4 災害時の避難情報と避難行動について

～安全で迅速な避難を行うために～

- ・避難情報の種類と避難行動を把握しましょう。
- ・P.24にある表に避難先を記入しておき、これにより避難行動を行いましょう。

(避難が必要となる災害と避難所を記しておくカード)

災害	一時避難所 (※1) (区で定められた場所など)	指定緊急避難場所 (※2)	指定避難所 (※3)
地震時		見本	※指定緊急避難場所と同じ場合あり
水害時			※指定緊急避難場所と同じ場合あり
土砂災害時			※指定緊急避難場所と同じ場合あり

※P.24参照

広告

カネヨ運輸 株式会社

【市内主要拠点】

- 本社営業所：新潟県糸魚川市大字須沢3413
TEL：025-552-2520 FAX：025-552-8900
- カネヨリサイクルセンター：新潟県糸魚川市大字橋立字ノフシ5758
TEL：025-561-7108 FAX：025-561-7106
- カネヨフーズ：新潟県糸魚川市大字平牛67-2
TEL：025-555-7311 FAX：025-555-7312
- カネヨ福祉株式会社 ウェルフェアカネヨ：
新潟県糸魚川市大字田海12-1
TEL：025-562-3294 FAX：025-555-7063

人とまちと自然をつなぐ情熱エキスプレス

P40.B-2,P54.A-2,P54.B-2,P57.C-2

新潟マツダ 糸魚川店

〒941-0067 新潟県糸魚川市横町5丁目12-66 TEL 025-552-3151
http://niigata-mazda.dealer.mazda.co.jp

P42.C-1

非常持ち出しのチェック

災害時に備えて準備しておくものは、家族構成を考えて必要数をそろえ、保管しておきましょう。
また、非常持出品は、リュックサックなどの非常持出袋に入れて保管し、それ以外の備蓄品とは分けておきましょう。

最低限準備しておくべきもの（非常持出品）

避難する時に持ち出す最小限の必需品。男性で15kg、女性で10kg程度を目安にリュック等の持ちやすい状態で準備しておきましょう。

非常持出品	非常食品	その他の生活用品
<input type="checkbox"/> リュックサック <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ <input type="checkbox"/> 懐中電灯 <input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> 乾電池 <input type="checkbox"/> 免許証 <input type="checkbox"/> 保険証 <input type="checkbox"/> 預貯金通帳、印かん	<input type="checkbox"/> 缶詰 <input type="checkbox"/> 栄養食品 <input type="checkbox"/> 粉ミルク <input type="checkbox"/> 飲料水 <input type="checkbox"/> レトルト食品 <input type="checkbox"/> カンパン・缶詰 <input type="checkbox"/> 牛乳 <input type="checkbox"/> 粉末食品	<input type="checkbox"/> ティッシュペーパー <input type="checkbox"/> 単手・タオル <input type="checkbox"/> 衣類 <input type="checkbox"/> ピニール袋 <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ <input type="checkbox"/> 雨具 <input type="checkbox"/> ライター <input type="checkbox"/> 生理用品 <input type="checkbox"/> おむつ <input type="checkbox"/> 缶切り、栓抜き <input type="checkbox"/> プラスチックカッターの皿、コップ、わりばし <input type="checkbox"/> ヘルメット・帽子
応急薬品		
<input type="checkbox"/> 包帯 <input type="checkbox"/> ばんそうこう <input type="checkbox"/> 目薬 <input type="checkbox"/> 鎮静剤、解熱剤 <input type="checkbox"/> 傷薬、胃腸薬 <input type="checkbox"/> 消毒薬 <input type="checkbox"/> 常備薬		

被災後の生活のために準備しておきたいもの（災害用備蓄品）

<input type="checkbox"/> 食料 缶詰、レトルト食品、カップ麺、栄養補助食品など。非常食3日分を含め、1週間分を目安に確保しておく。	<input type="checkbox"/> 水 一人1日当たり3リットルを目安に、備蓄を。ペットボトル、ポリタンクへの汲み水のほか、風呂桶への貯水を習慣づけることも大切。	<input type="checkbox"/> カセットコンロなど 予備ボンベも忘れずに。野外バーベキュー用品(木炭・固形燃料)もあわせて備蓄も便利。	<input type="checkbox"/> 消火・救助用品 消火器、のこぎり、スコップ、バール、車のジャッキなど。
<input type="checkbox"/> その他(阪神・淡路大震災で役に立ったもの)			
<input type="checkbox"/> ホイッスル <input type="checkbox"/> 予備の眼鏡・補聴器 <input type="checkbox"/> ビニールシート	<input type="checkbox"/> ビニールラップ <input type="checkbox"/> 新聞紙 <input type="checkbox"/> 携帯トイレ	<input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ <input type="checkbox"/> 裁縫セット <input type="checkbox"/> ガムテープ	<input type="checkbox"/> 地図 <input type="checkbox"/> さらし <input type="checkbox"/> 筆記用具(マジックなど) <input type="checkbox"/> 大き目のビニール袋 など

※大規模災害の発生直後は、ライフラインの損壊等により、救援物資がすぐには届かないことも考えられます。
発災から最低3日~1週間分の非常食及び飲料水を準備しておく必要があります。

広告

訪問看護ステーション

つむぎ♡

人と人の絆を大切に、あなたの生活によりそい
真心こめて暖かくサポートいたします。

お問い合わせ先

〒941-0067 新潟県糸魚川市横町 4-15-5
TEL. 025-550-6165
 FAX 025-550-6166 E-mail tumugi@enishi-ito.jp

各種自動車販売・钣金・塗装・車検・保険

第一自動車工業株式会社

TEL 025-552-5420
 FAX 025-552-9035 新潟県糸魚川市寺島2丁目2番14号

新車販売
中古車販売
钣金塗装
車検整備
点検整備
保険 カー用品

避難するときの注意点

避難する時、避難行動で大切なことは、冷静に行動することです。
パニックに陥らないよう、あらかじめ何をすべきか考えておきましょう。

大雨による災害対応

大雨が予想される場合



- 台風の接近や梅雨前線の停滞による大雨が予想される場合、気象庁の気象情報や市の警戒情報に注意する。

気象警報等が発令された場合



- 大雨による災害のおそれがある場合に大雨警報が発令されます。状況によっては、市から避難準備情報も発表されますので、土砂災害警戒区域や浸水想定区域内の住民は、早めの避難を検討する必要があります。
- 大雨警報が発表され、さらに土砂災害発生の危険がある場合に土砂災害警戒情報が発表されます。市からは特定の区域に避難勧告等が発令する場合がありますので、避難対象区域や土砂災害警戒区域の住民は、より安全な場所への避難が必要となります。

避難行動



- 河川のはん濫や浸水が想定される場合は、高台等の安全な場所に避難する。
- 避難所等へ移動できない場合は、近所の鉄筋コンクリート製の頑丈な建物に避難する。

- 避難の際は、非常持出品はリュックに入れ、ヘルメット等を着用し、動きやすい服装、長靴ではなく、履きなれた靴をはく。

- 浸水している場合は、棒などを使って地面を探りながら避難。
- 大雨で増水しているときは、河川や用水路を避け、安全な避難経路をとる。



- 50cm以上の水深（大人のひざ丈）で浸水が発生している場合は、無理に避難しない。



- 山等の斜面で、災害の前兆現象（斜面にひび割れが生じる。小石が落ちてくる。土のおいがする。斜面から水が湧き出る。湧水が濁る。地鳴りが聞こえる。）がみられたら、速やかに安全な避難所等に避難する。
- 土砂災害警戒区域に居住しており、避難勧告等が発令された時点で、既に大雨で避難ができない場合は、屋内でも上階の谷側に退避する。

★災害毎の避難先を確認し、記入しましょう。

災害	一時避難所 (区で定められた場所など)	指定緊急避難場所	指定避難所
地震時			※指定緊急避難場所と同じ場合あり
水害時			※指定緊急避難場所と同じ場合あり
土砂災害時			※指定緊急避難場所と同じ場合あり